

運輸多目的衛星（M T S A T）／H-IIロケット8号機の
打上げ延期について（報告）

平成11年6月23日
宇宙開発事業団

1. 報告事項

宇宙開発事業団が平成11年8月5日に予定していた、運輸多目的衛星（M T S A T）／H-IIロケット8号機の打上げ延期について報告する。

2. 経緯

- (1) 平成11年6月9日の宇宙開発委員会において、運輸多目的衛星（M T S A T）／H-IIロケット8号機の打上げ計画について了承された。
- (2) M T S A Tは、平成11年3月8日に米国より日本（鹿児島）へ空輸された後、3月10日に種子島宇宙センターへ搬入され、射場点検作業を実施してきた。
- (3) H-IIロケット8号機の機体については、工場での製作完了後、6月21日に種子島宇宙センターへ搬入され、組立作業を開始している。

3. 打上げ延期の理由

運輸省が、M T S A Tについて以下の処置を実施する決定をしたことにより、H-IIロケット8号機によるM T S A Tの打ち上げを1ヶ月程度延期することになった。

- (1) M T S A Tのバス系の電子機器ユニットと同一のユニットを搭載した軌道上の衛星で不具合が発生したため、衛星メーカーにおいて製作中の他の衛星を調査したところ、同一のユニットに不具合のあることが判明した。
- (2) M T S A Tは、すでに試験に合格して運輸省に納入されているが、打上げに際し慎重を期すため当該ユニットの交換を行うこととした。
- (3) 早急に当該ユニットの交換を行った後、試験を実施するが、これには1ヶ月程度を要する見通しである。

4. 今後の進め方

- (1) H-IIロケット8号機については組立作業を継続し、機体及び組立後の点検作業完了までを行い、その後は保管点検作業を実施する予定である。
- (2) 新たな打上げ日については、M T S A Tの処置状況を踏まえ決定することとしている。

以上